

第10回 ドイツ・スイスエコバウ建築ツアー 2006

This trip is aimed at looking for an Ecology.
出かけよう 未来がみえる旅

株式会社 イケダコーポレーション



フォレストスバイラル
(フンデルトヴァッサー)



見て 聴いて 触れて 建築で創造されるエコを体感!!

今年で10回目を迎える「エコパウ建築ツアー」。
真剣にエコ建築を志す人たちとの触れあいを楽しみ
ながら、エコロジー・パウビオロジーを思いっきり学ぶ
旅に出かけてみませんか？

ドイツやスイスの建築は、クリーンなエネルギー活用
のパイオニア。一足先を行くエコロジカル社会の生の
現場を、設計者の解説付きで目の当たりにすることが
できます。EU諸国の優れた建造物や、環境に配慮
した取り組みを体感する絶好の機会となるでしょう。
また、エコロジー建築家によるセミナー、エコロジー
建材メーカーの視察、そして共に学ぶツアーメイトと
のネットワークの広がり・・・どれをとっても9日間には
凝縮しきれないほどの有意義な体験が待っています！



ブラムビッシュ エコ団地



新DBUコミュニケーションセンター



エコハウス



ウェルツェン駅
(フンデルトヴァッサー)



モンセニ アカデミー



Fagus靴工場
(ウォルターグロベウス)

2005年度エコパウツアー体験談 ●●●●●●●●●●

「良い家をつくるために、ツアーの経験がとても役立っています。エコで進んでいるドイツの情報を毎年更新していきたいので、なるべく参加していますが、勉強して頑張っている私の姿を見て、お客様も信頼してくれています。」
町田市:T氏

「ツアーに参加して感じたのは、日本でいつも間近で建築を見ていて、見えなくなっているものがあったこと。時々離れて遠くからモノを見る大切さに気がきました。」
神戸市:M氏

「あんなに勉強したのは久しぶりででした。同じ志を持つ人たちとの出会いも素晴らしいものでした。皆様の熱意に負けなよう、今後も勉強し、日常に活かそうと思っています。」
広島県:M氏

※掲載写真は2005年度エコパウツアーで訪れた建築物です。

第10回ドイツ・スイスエコパウ建築ツアー日程表

2006年10月8日～16日

日付	場所	プログラム
10/ 8 (日)		■成田・関空から出発～フランクフルト～ミュンヘン(15:00到着)
10/ 9 (月)	ミュンヘン グロン	■小規模エコ団地・幼稚園(建築/リヒトブラウ) ■農場でのワークショップ ■オリンピックパーク(1972) 体育館(2002-2005)ミュンヘン中心部 
10/10(火)	リンデンベルグ ヴィル	■ワンゲン障害者用作業所(設計/リヒトブラウ) ■カントン学校 低エネルギー標準仕様、ウッドチップとオーク外装の暖房システムで造られた大型の木造校舎(生徒600人) ■パラダズリ幼稚園 ルチード・システム(太陽エネルギー使用)によるスイスで初めてのミネルギーパンプハウス(年間最大 エネルギー消費量15kWh/m) ■粘土造りで有名な共同墓地(デザイナー/マルティン・ラオフ) 
10/11(水)	ヴァイントゥーア ルトゥェルン ドルナッハ パーゼル	■ヴァルムビュール エコ集合住宅(建築/エドウィン・メンツィ) 住人によるエコロジー活動と、持続可能な建築物・システム運用 ■モダンなルトゥェルン近郊の町(建築/リュッサー)  ■ドルナッハのゲーテの家(設計/ルドルフ・シュタイナー) ■アントロポゾフィー村  ■パーゼルでショッピング
10/12(木)	フライブルク	■プラスエネルギービル(建築/ロルフ・ディッシュ 2004) 2005年フバータル環境賞 ■回転式ソーラーハウス(建築/ロルフ・ディッシュ 1994) 初めてのプラスエネルギー建築物 ■ヨーロッパ最先端技術のソーラー工場 ■エコ出版社の建物見学 ■石膏・床マット・コルク等 建材メーカー見学 
10/13(金)	カールスルーエ ストゥットガルト	■民家見学(設計/ヨアヒム・エブレ 2004-2005) ■小規模エコ団地 Smiley West ■中規模エコ団地(設計/ヨアヒム・エブレ 1992-1993) ■小学校(設計/ヨアヒム・エブレ 1992-1993) 
10/14(土)	フランクフルト	■エコハウス見学(設計/ヨアヒム・エブレ 1992 建築/ホルガー・ケーニッヒ) ■エコテストマガジン社 ■エコロジー建築に関するセミナー(講師:ホルガー・ケーニッヒ) 午後から自由行動 
10/15(日) 10/16(月)	フランクフルト	フランクフルト～成田・関空(16日8:40到着) 到着後解散



ツアーコーディネーター
ホルガー・ケーニッヒ
Holger König

1951年ミュンヘンに生まれる。ミュンヘン工科大学、および同大学院で建築を学ぶ。
1983年エコロジー 建材店および家具工房の「ホルツ・ケーニッヒ」を設立。
また妻とともにケーニッヒ=フェリケリウス建築設計事務所を主宰し、パウビオロジー・パウエコロジーを踏まえた住宅、幼稚園、学校を数多く手がける。建築家、家具職人、建材流通といった多様な経験を経て、1996年より「エコ・プラス社」を設立し、建材の品質認定およびコンサルタントに携わる。
主な著書は「健康な住まいへの道」、「断熱材とその利用法」、「小屋裏空間」(1996.Freiburg)等がある。



ツアーコーディネーター
泉 幸甫
Kousuke Izumi

経歴
1947年 熊本県生まれ
1973年 日本大学大学院修士課程修了後、同大学助手を経てアトリエR
1977年 泉幸甫建築研究所を設立
1989～97年 「家づくりの会」代表
1994年～ 日本大学非常勤講師
2004年～ 東京都立大学非常勤講師

受賞歴
1987年 「平塚の家」で神奈川県建築コンクール優秀賞受賞
1999年 「Apartment 傳(でん)」で東京建築賞最優秀賞受賞
2000年 日本工芸学会作品賞・材料設計の追求に対する10周年記念賞
2004年 「Apartment 鶉(じゅん)」で日本建築学会作品選奨受賞

主な著書 建築家が作る理想のマンション(講談社)

主催

第10回エコパウツアー 実行委員会
風土社
株式会社 エクスナレッジ
新建新聞社

実行委員会事務局
株式会社 イケダコーポレーション

通訳:案内:グリム以智子氏
現地視察物件毎に当該物件設計の建築家や建設会社よりご説明します

旅行手配・添乗:JTB大阪天王寺支店
運営:株式会社 イケダコーポレーション

昨年までのエコパウツアー体験記は

ホームページをご覧ください

<http://www.iskcorp.com>